

大学生に学びのクリエイター役を！

～学生の力で社会を動かし、社会が学生を育てる～

日時 2024年4月19日(金) 18:00～19:30 参加費：無料

場所 UECアライアンスセンター1階ホール & オンライン(Zoom)

内容

- ▼大学の社会貢献の主体は教員です。しかし、大学には多数の学生がいます。学生も社会貢献の主体になり得ることを実証する事例が増えてきました。
- ▼今回は、学生が先生役になって、地域の子供たち(小中高生)や一般市民を対象に、最近の新しい知識や技術を伝授する試みを紹介します。
- ▼特に最近の情報系の進歩は早く、我々の生活に直結するようになり。その基本を知ることが必須となっています。その基礎をいち早く習得できる学生に社会へ広める役を託しています。
- ▼一方で、学生たちにとっては、社会に出て自分が学んだことを多様な素人に分かりやすく伝える経験は、自らの成長の糧になることも分かってきました。
- ▼学生による社会貢献で大学の価値が上がり、社会での体験で学生が成長する、一挙両得です。

プログラム

18:00～18:05 【開会あいさつ】

スーパー連携大学コンソーシアム会長

公立長野大学長 小林 淳一

18:05～18:20 指導者として「三方よしの先端科学技術の学習環境デザイン」

公立はこだて未来大学 教授 美馬 のゆり

18:25～18:40 体験事例紹介I「教育格差・地域格差の是正に向けて」

公立はこだて未来大学 修士2年 川村 拓 / 修士2年 永田 文弥

18:40～18:55 指導者として【なぜプログラミング教室を学生と始めたのか】

電気通信大学 客員教授 安部 博文

18:55～19:10 体験事例紹介II「私がクリエイトしたもの」

電気通信大学 修士1年 新保 輝、中里 祐大、二村 匠音 / 学域1年 山野 渚沙

19:10～19:25 対談【学生の社会貢献が教師と学生を成長させる！】

美馬のゆり × 安部博文

19:25～19:30 【閉会あいさつ】

電気通信大学長 田野 俊一

19:30～20:30【パーティ・タイム(対面)】軽食付き交流 参加費:2,000円(学生は無料)

お申込は >> <https://x.gd/19UNIICINC> 又は右のQRコードから

主催 一般社団法人スーパー連携大学コンソーシアム

<https://sites.google.com/view/super-daigaku/>

